

週休2日補正の積算方法

1. 週休2日補正の計算式

週休2日の補正は、以下の計算式により算出しています。

1. 労務費

$$\begin{aligned} \text{労務単価（週休2日の補正後）} &= \text{労務単価} \times (\text{夜間及び時間外等による補正}) \\ &\quad \times \text{週休2日補正係数（10円未満切捨）} \end{aligned}$$

2. 機械経費（賃料）

補正なし

3. 共通仮設費率

○共通仮設費率（補正前） K_r

$$= A \cdot P^b$$

K_r ：共通仮設費率（%）（小数点第3位四捨五入2位止め）

P ：共通仮設費対象額 A 、 b ：工種毎に決まる係数

○共通仮設費率（施工地域補正後）

$$\begin{aligned} \text{共通仮設費率（施工地域補正後）} &= \text{共通仮設費率（補正前）} \times \text{施工地域補正係数} \\ &\quad (\text{小数点第3位四捨五入2位止め}) \end{aligned}$$

○共通仮設費率（週休2日の補正後）

$$\begin{aligned} \text{共通仮設費率（週休2日の補正後）} &= \text{共通仮設費率（施工地域補正後）} \\ &\quad \times \text{週休2日補正係数（小数点第3位四捨五入2位止め）} \end{aligned}$$

4. 現場管理率

○現場管理費率（補正前） J_o

$$= A \cdot N_p^b$$

J_o ：現場管理費率（%）（小数点第3位四捨五入2位止め）

N_p ：現場管理費対象額 A 、 b ：工種毎に決まる係数

○現場管理費率（補正後）

$$\begin{aligned} \text{現場管理費率（補正後）} &= \text{現場管理費率（補正前）} \times \text{施工地域補正係数} + \text{補正值} \\ &\quad (\text{小数点第3位四捨五入2位止め}) \end{aligned}$$

○現場管理費率（週休2日の補正後）

$$\begin{aligned} \text{現場管理費率（週休2日の補正後）} &= \text{現場管理費率（補正後）} \times \text{週休2日補正係数} \\ &\quad (\text{小数点第3位四捨五入2位止め}) \end{aligned}$$

5. 施工パッケージ型積算方式の積算単価

施工パッケージ積算単価P'を算出する際の補正式では、「神奈川県積算地区・積算年月における単価」に補正済みの労務費・機械賃料・土木工事標準単価を用いて算出しています。

【神奈川県積算地区・積算年月における単価】

- ・労務費：R1t'、R2t'、R3t'、R4t'
- ・機械賃料：K1t'、K2t'、K3t' ※賃料のみ
- ・土木工事標準単価・市場単価：Q1t'
- ・構成比(%)：Kr、Rr、Zr、Qr

$$P' = P \times \left\{ \begin{aligned} & \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \dots + \frac{K3r}{100} \times \frac{K3t'}{K3t} \right] \times \frac{Kr}{K1r + K2r + K3r} \\ & + \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \dots + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r + R4r} \\ & + \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \dots + \frac{Z4r}{100} \times \frac{Z4t'}{Z4t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r + Z3r + Z4r} \\ & + \left[\frac{Q1r}{100} \times \frac{Q1t'}{Q1t} \right] \times \frac{Qr}{Q1r} \\ & + \left. \frac{100 - Kr - Rr - Zr - Qr}{100} \right\}
 \end{aligned} \right.$$

凡例

 …… 週休2日の補正後の値

(有効数字4桁、5桁目以降切り上げ後、円未満切捨て、ただし、1円未満は1円)

11. 工事設計積算システムの仕様

1. 積算諸条件調書

以下の週休割増補正区分に応じて週休2日の補正がされます。

補正なし	月単位<現場閉所>	完全<現場閉所>	月単位<交替制>	完全<交替制>
------	-----------	----------	----------	---------

積算諸条件調書の記載例

積算諸条件調書 (変更)				
経費等情報	主たる工種	河川工事		
	施工地域・工事場所区分	市街地DID補正(1)-3		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正	補正しない		
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正(上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分			
	週休割増補正区分	完全<現場閉所>		
	ICT施工補正区分	補正しない		
	土木工事標準積算基準書 適用年版	令和07年7月1日適用		
土木工事資材等単価表 適用年版	令和07年7月1日基準			
直接工事費変動係数	1.00	現場管理費補正係数	係数β	0.04 … 特定工事(補正有り)

2. 労務費の補正

労務単価 (Rコード) に週休2日補正係数が乗じられます。

※ 以下の工場製作工に関する労務単価、設計業務委託等技術者単価は、労務費補正の対象外としています。

工場製作工
「R0153 製作工 (橋梁) (週休2日補正の対象外)」 「R0123D 橋りょう塗装工 (週休2日補正の対象外)」
設計業務委託等技術者単価
①設計業務 「R0407 主任技術者」 「R0401 理事、技師長」 「R0402 主任技師」 「R0403 技師 (A)」 「R0404 技師 (B)」 「R0405 技師 (C)」 「R0406 技術員」
②測量業務 「R0602 測量主任技師」 「R0603 測量技師」 「R0604 測量技師補」 「R0605 測量助手」 「R0612 測量補助員」
③航空・船舶関係 「R0607 操縦士」 「R0608 整備士」 「R0609 撮影士」 「R0610 撮影助手」 「R0613 測量船操縦士」
④地質調査業務 「R0501 地質調査技師」 「R0502 主任地質調査員」 「R0503 地質調査員」
⑤その他 「R0409 製図工 (図工)」

3. 機械賃料の補正

ー補正なし

4. 土木工事標準単価・市場単価

土木工事標準積算基準書に掲載されている土木工事標準単価・市場単価は、積算諸条件調査一週休割増補正区分に応じた週休2日単価が計上されます。

※ Qコードのコード番号、名称・規格は、週休2日補正前単価と同じですが、単価は、週休割増補正区分に応じた週休2日補正単価となります。

週休2日の帳票（例：通期<現場閉所>）

第0001号 単価表 【土木】VI-1-①-1 1,000 m 当り
WBS21210 区画線設置 適用年版 R0707

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
(Q001036001) 区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m	230.52	230,520	[2]
(Z004350001) トワリパベント 熔融型 3種1号 ビ-ス'15~18 白					[1]

コード番号、名称・規格は週休2日補正前単価と同じです。

自動で、週休2日補正単価（月単位・完全、<現場閉所>・<交替制>）に替わります。

土木工事資材単価表の抜粋

単価（週休2日補正前単価）								単価	
資材名称	単価コード	名称	規格	単位	地区名	出典	4月	7月	
区画線工	Q001036001	区画線設置(熔融式) 昼間	豪雪無 実線15cm 制約無	m	神奈川県共通	掲載	217	226	

↓

週休2日補正単価（月単位〈現場閉所〉）								単価	
資材名称	単価コード	名称	規格	単位	地区名	出典	4月	7月	
区画線工	Q00E036001	区画線設置(熔融式) 昼間	豪雪無 実線15cm 制約無 現場	m	神奈川県共通	掲載		230.52	

帳票には出力されません。

※上記記載の単価は、実際の単価ではありません。

※詳細は、「土木工事資材等単価表」の「注意事項4」に記載してあります。